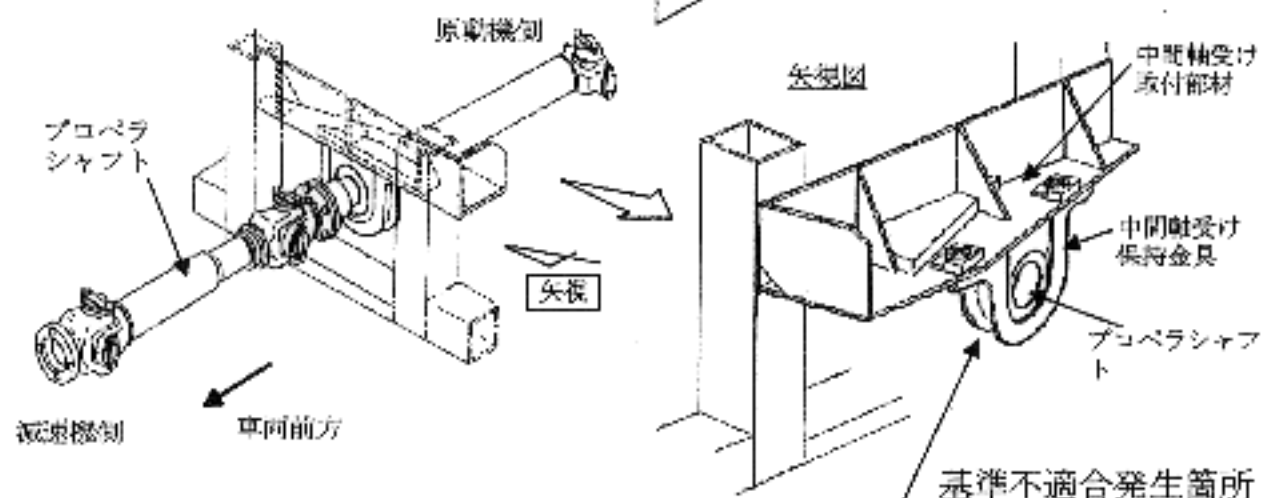


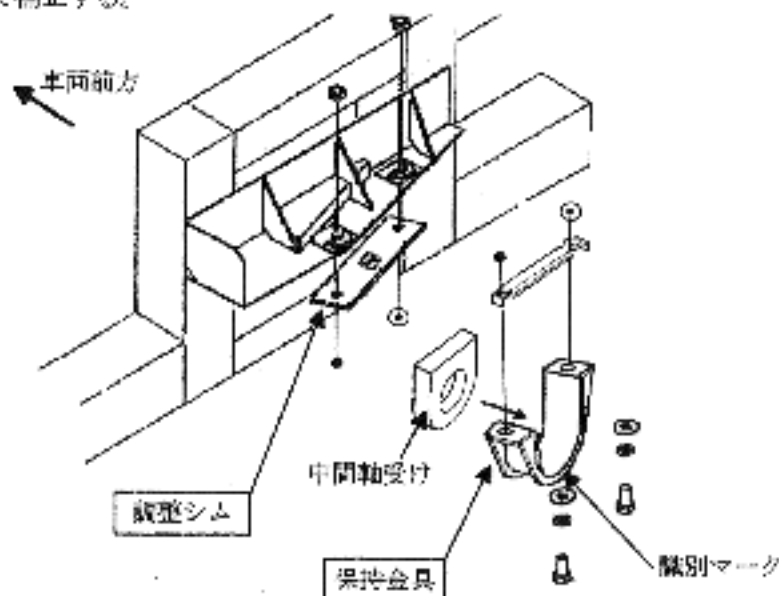
改善箇所説明図①



動力伝達装置において、プロペラシャフトの中間軸受け保持金具を支える取付部材の取付角度及び取付位置に不適切なものがあるため、そのままの状態で使用を続けると、偏芯回転による過度な応力により、当該保持金具が破断するものがあり、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該保持金具を対策品と交換することにより、取付位置を適正にし、取付角度が不適切なものは、調整シムで補正する。



注：□内は対策部品を示す。

識別：保持金具下部に白ペイントを塗布する。